

人口減少社会に対応する行政運営のあり方研究会 「道路・橋梁の維持管理」作業部会 状況報告

1 今年度の活動報告について

- 第1回作業部会（H25. 11. 26）
 - ・部会の目的について意見交換——各自治体が抱える課題の対策方針について検討することとした
 - ・25市町村から現在抱える課題や、苦慮している事案を出し合い意見交換
 - ・出された課題を整理した上で、その課題の要因を「ヒト」、「カネ」、「技術」、「その他」と4分類に仕分けた
- 第2回作業部会（H26. 2. 17）
 - ・課題解決のための方策素案について、県及び市町村で（ブレイン・ストーミング的に）お互い出し合った
- 第3回作業部会（H26. 3. 25予定）
 - ・各市町村が採用したいと考える課題解決方策について検討予定
 - ・次年度の検討方針等について協議予定

2 次年度の検討方針について

- 市町村にあっては、次年度以降は取り組み可能なものから実践するとともに、引き続き、具体的に「研究」を進めてみたい
- 「研究」の次なるメニューとして以下の事項等を考えている
 - ① 県で既に実践している業務手法のケーススタディ
 - ・退職した土木技術職員や運転技能職員の再任用制度
 - ・道路巡回・維持管理業務の地元建設業者への通年委託
 - ・自治会や沿道住民との協働（アダプト制度）
 - ② 新しい業務手法の検討
 - ・市町村の構造物等点検業務について、県による一括代行
 - ・市町村の技術的支援機関である「建設・工業技術センター」との業務提携
 - ③ 管理施設の差別化について検討
 - ・維持管理コスト縮減を目的に、長寿命化させる施設とそうでないものを差別化